

熱海ちとせ病院
2025年に向けた対応指針
(参考資料)

2023年10月策定

熱海ちとせ病院の基本情報

医療機関名	熱海ちとせ病院	
開設主体	葵会グループ 医療法人社団 ちとせ会	
所在地	〒413-0001 静岡県熱海市泉 17 番地の 1	
許可病床数	療養 89 床	
稼働病床数	療養 89 床	
診療科目	内科・リハビリテーション科	
職員数	医師	3 名（常勤 2 名 非常勤 1 名（常勤換算 0.2））
	看護職員	看護職員 常勤 20 名 非常勤 2 名 介護職員 常勤 18 名 非常勤 7 名
	専門職	薬剤師 2 名 作業療法士 1 名 診療放射線技師 1 名 管理栄養士 1 名 社会福祉士 2 名
	事務職員	15 名（常勤 8 名 非常勤 7 名）

【1. 現状と課題】

① 自施設の現状

理念・基本方針等
<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者様一人ひとりが安心して医療サービスを受けていただくために、病院職員及び関係者が一丸となり、常に患者様の立場に立って努力いたします。 2. 最良の医療と看護を提供するために、医の倫理を重んじ、日々自己研鑽いたします。 3. 患者様の知る権利、自己決定権を尊重するために、十分な医療情報の提供を行います。 4. 地域の人々の医療ニーズに応えるために、地域の療養型病院としての役割を認識し、他の医療・保険機関との連携を図ります。 5. 法令を遵守し、明るく健全な病院運営を行います。

診療実績等	
届出入院基本料等	<ul style="list-style-type: none"> ・療養病棟入院基本料 1 ・療養病棟療養環境加算 1 ・運動器リハビリテーション料Ⅲ ・入院時食事療養/生活療養（1）

・認知症ケア加算3 ・摂食機能療法												
病床稼働率 (%)												
2023年	96.8	99.2	98.1	99.6	97.1	99.3	98.8	99.6	98.8			
2022年	95.9	95.6	98.4	97.6	97.5	99.4	98.8	97.6	98.6	96.6	98.4	98.8
療養病棟入院料1・入院料A~I (%) 2023年9月												
A	B	C	D	E	F	G	H	I				
56.97	8.98	1.14	10.27	17.85	0.91	1.59	2.05	0.23				
1日平均外来患者数 4.0												
年間入院数 134名 (2022年10月1日~2023年9月30日)												
入院元 病院 127名 (熱海市57名 伊東市3名 静岡県(熱海・伊東以外)1名 神奈川県66名) 施設 3名 自宅4名												
退院先 死亡退院 127名 施設 7名 自宅退院 なし												
入院患者内訳 (*10/11時点)												
経管栄養 35名 IVH 14名 末梢・皮下輸液 5名 気切患者 5名												
人工呼吸器等3名/年 (NIPPV:2名 ハイフロー:1名)												
悪性腫瘍 13名/年												

自施設の特徴
IVH や経管栄養の患者様に嚥下内視鏡を使った嚥下評価を行っている。 過去1年間に中心静脈栄養を実施した65例のうち8例が経口摂取等へ移行している。IVH 離脱までは困難であっても嗜好食(嚥下訓練食)を提供しており好評を頂いている。 がん患者様の紹介も多く、緩和ケアを行っている。 ADL が低下した精神科領域の患者様にも対応させていただいている。

他医療機関との連携
国際医療福祉大学熱海病院、熱海所記念病院、神奈川県の小田原市立病院、湯河原病院から多数紹介を頂いている。川を隔てて神奈川県という立地があり、紹介元は静岡県と神奈川県がほぼ同数になっている。 病院だけでなく在宅診療を主に行っているクリニックからもご紹介頂いている。

② 自施設の課題

職員の確保に苦労している。

【2. 今後の方針】

- ① 地域における今後担うべき役割
地域の慢性期医療病院として、他医療機関との連携をとり幅広い疾患の患者様の受け入れをしていく。
- ② 今後持つべき病床機能
現状維持で新たな予定はございません。
- ③ その他見直すべき点
特にございません。
- ④ 新興感染症への対応
他院で治療後、退院困難な患者様については積極的に受け入れをしている。
院内発生については中等症Ⅰまでの患者様、中等症Ⅱ以上であっても人工呼吸管理などを希望されない患者様については自施設内で診療している。のべ患者数は34名で、救急搬送した患者様は2名。
5類に変更後、発熱外来を行っているが、受診者は少ない。
今後も中等症Ⅰまでの患者様の受け入れは可能。ただし基礎疾患によっては要相談になる。
- ⑤ 医師の働き方改革について
医師の時間外労働規制については(A)水準となる。日当直業務については常勤医の1名と、他院勤務の医師や、フリーランスの医師に就いていただいている。常態としてほとんど労働することがなく、今年度中に〔医療機関における宿日直許可〕の申請を予定している。
また、当直医の確保を行っていき、常勤医の当直回数を減らしていきたい。

【3. 具体的な計画】

① 4機能ごとの病床のあり方について

	現在		2025 年度
高度急性期	0 床		0 床
急性期	0 床		0 床
回復期	0 床		0 床
慢性期	89 床		89 床
(合計)	89 床		89 床

変更予定はなし。

② 診療科の見直しはなし。

③ その他の数値目標は特になし。

【4. その他】